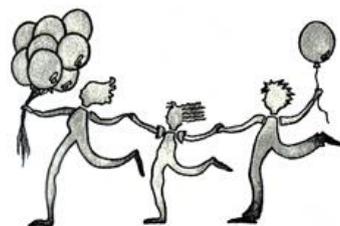




ウィザスあしやフェスタ 2018

〈企画・運営〉

明日の家族を考える会



第36回公開学習会 中国少数民族に見る日本文化の源流

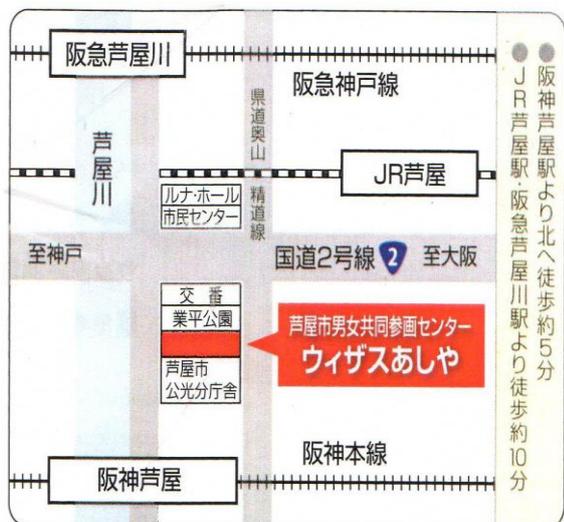


講師： 羽賀 紘一

〔 中国少数民族研究家
明日の家族を考える会会長 〕

雲南省に住む少数民族の多くが高床住居に住み、正月に餅をつき、めでたい時に赤飯を食べ、建物の上棟祝に屋根上から餅を投げ、端午の節句に住居の入り口に菖蒲や蓬の小枝を吊るす。これらの習慣は古くから日本の農村でも見られるものです。日本の基層文化と比較しながらスライドを映写してお話します。

- ◇ 日 時 2018年3月13日(火)
13時30分～15時30分
- ◇ 会 場 男女共同参画センター セミナー室
- ◇ 定 員 先着30名〈参加費無料・要予約〉
- ◇ 一時保育 0歳6ヶ月以上未就学児・先着4人 〈無料・要予約〉



「申し込み方法」

- ◆電話・はがき・ファクス・Eメールまたは窓口へ
①催し名「第36回公開学習会」②住所
③氏名 ④電話(ファクス)番号を明記の上、下記センターへお申し込み下さい。
- ◆一時保育を希望される方は3月5日(月)までに
子どもの氏名・年齢(月齢)を下記へ

「申し込み先」

芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしや
〒659-0065 芦屋市公光町5-8 公光分庁舎北館1階
電話 0797-38-2023 FAX 0797-38-2175
Eメール josei-ce@city.ashiya.lg.jp

主催：芦屋市男女共同参画団体協議会・芦屋市